

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日々の買い物等、外出できる利用者が限られている。	庭に出て外気浴することも含め、利用者全員が屋外に出る事が楽しみな日課となるような支援を行う。	・独自の24時間シートに実行出来た事を記録し、職員が意識を高める。 ・ケアプランに上げる。	6ヶ月
2	20	グループホームに馴染みの人や地域の人を訪ねて来て下さることが少なく、一部の利用者になっている。	利用者、職員が馴染みの人や地域と普段の交流ができる。	・家族の協力、了解を得て馴染みの関係マップを作成する。 ・地域の方が立ち寄って下さるような企画を考える。	6ヶ月
3	2	事業所と地域住民や関係者との関係がなかなか築けない。	地域の資源を活用させていただき関係を築いていく。	・介護支援、見守りサポーター活動事業の利用 ・京丹後市ボランティアの会へのお願い ・ご近所付き合い	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。